



目 CONTENTS 次

目次	
市長から市民のみなさんへ	2
さんようおのだウォッチング	4
指定管理者を募集します	5
トピックスさんようおのだ	6
知っておきたい障害者福祉制度 など	
情報ひろば	8
宇部市・山陽小野田市	
消防広域化協議会の委員を公募します など	
健康だより	10
国体室からお知らせします	12
まち再発見	
今月のおすすめ料理	13
こちら消防 119 子育て情報ナビ	
ごみ出しワンポイント	14
各種相談の日程	15
1月のカレンダー	裏

サポート寄附 (ふるさと納税)
累計【267件】**10,726,000円**
(12月21日現在)

人の うご き	(12月1日現在)	
	世帯	28,247世帯 (+8)
	人口	66,273人 (-23)
	男	31,138人 (-11)
	女	35,135人 (-12)
※()内は前月との比較		

 ... パソコン、携帯からご利用できます。

 ... パソコンからご利用できます。

上記のマークがついているものは
「山陽小野田市 WEB 申請サービス」をご利用できます。
パソコンから ☎ <https://s-kantan.com/sanyo-onoda-u/>
携帯電話から ☎ <https://s-kantan.com/sanyo-onoda-k/> 

■発行 / 山陽小野田市
<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>
〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1
☎ 82-1111 (代表)

■編集 / 総務課 ☎ 82-1148
ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp



あけましておめでとうございます

市民のみなさんには、日ごろ何かと市政の運営にご協力をいただいております。改めて厚くお礼を申し上げます。今年もどうぞよろしく願いいたします。

新病院を建設します

新病院の建設について市民の意見を聞く市政説明会が、市内12校区を一巡して終わりました。本市の市立病院（山陽小野田市民病院）は老朽化が進んでいること、そのため新病院建設検討委員会（メンバーは山口県前医師会長ほか）から早急に改築を求める答申が平成22年8月に提出されたことは、みなさんご承知のとおりです。本市は比較的医療環境に恵まれていること、改築となると地方交付税として約3分の1の国の支援があるとはいえ約60億円の大事業となること、また、将来の医業収支などの点で不確定要素が大きい、新病院の役割が明確でないなどの指摘もあることから、この答申については時間をかけ、広く市民や関係者の意見を聞きながら慎重に検討してまいりました。

その結果、「基本的には答申どおり現地に新病院を建設して地域医療の充実を図ることこそ、多くの市民の望むところである」との結論に達しました。このような結論に達した理由は次のとおりです。

新病院の建設をこれ以上引き伸ばすことは、施設の安全性の点で非常に問題が多く「第二の山陽市民病院」になる恐れがあるばかりか、新病院の早期建設を待ち望む多くの医師の志気に著しいダメージを与え市立病院の崩壊を招きかねません。そうなれば、市立病院で医療を受けている年間約17万人の入通院患者への医療が